

大阪工業大学 学生員 ○四角 真人
 大阪工業大学 正会員 岩崎 義一
 大阪工業大学 正会員 南田 幸保

1. はじめに

地方にとって工場の立地は新たな雇用を拓き地域経済の起爆剤となる貴重な存在である。しかし、新規に工場が立地することは、特に地方においては希少のことであり、現在の経済不況を背景に企業誘致に鎌を削っている自治体が多い。移転による工場の立地は、工場立地全体の約半数を占め必ずしも少なくないことから、これまで熱い期待が寄せられてきた。しかし工場移転は、移転先地域には期待されても移転元地域にとっては経済の原動力を削がれるという意味においては悩みの種である。そこで、本研究では、工場の移転元地域と移転先地域において、地域の構造変化がどのように変化しているかをみることとした。

2. 工場移転元連接地域と移転先地域

1981年から2000年までの20年間における工場移転は17434件であり、全工場立地件数(44550件)の39.1%を占めている⁽¹⁾。工場移転元となった市町村が連接した地域(移転元地域)は図表-1のようになっており、移転先となった市町村が連接した地域(移転先地域)は図表-2のようになっている。これによると、地方遠隔地では移転件数は少なく移転元地域と同じ地域内に再移転しており、地方中枢・中核都市が存在する地域では移転件数は比較的多く移転元地域とその周辺市町村に拡散するように移転している。そして大都市圏からの移転は件数が多く遠隔地へ移転している。

3. 地域構造の分析

移転元地域と移転先地域の件数と人口との関係をみた。移転元地域では、人口規模が大きく増加率も全体平均より高い地域で工場移転が多く発生する傾向にあり、人口規模等が小さい地域ではこの逆の傾向がみられる(図3)。また、移転先地域では、自都市内移転型地域は人口と件数が少なく、周辺拡散型、遠隔地移転型となるに従いいずれの指標が大きくなる傾向が読みとれる(図4)。つまり、移転の発生地域と受け皿となる移転先地域も、件数規模が大きくなるほど人口規模も大きくなるということである。但し、遠隔地型の移転先は1市町村当たりの人口と件数は少ないが、市町村数が多いため合計値が大きくなつ

移転元地域とそこからの移転件数											
No.	市町名	件数	No.	市町名	件数	No.	市町名	件数	No.	市町名	件数
1	豊能郡	25	2	守口市	35	3	箕面市	35	4	茨木市	35
5	守口市	50	6	箕面市	35	7	茨木市	35	8	茨木市	35
2	守口市	55	9	箕面市	35	10	茨木市	35	11	茨木市	35
3	豊能郡	81	12	箕面市	35	13	箕面市	35	14	箕面市	35
4	守口市	81	15	箕面市	35	16	箕面市	35	17	箕面市	35
5	守口市	28	18	箕面市	35	19	箕面市	35	20	箕面市	35
6	守口市	41	20	箕面市	35	21	箕面市	35	22	箕面市	35
7	守口市	170	23	箕面市	35	24	箕面市	35	25	箕面市	35
8	守口市	129	25	箕面市	35	26	箕面市	35	27	箕面市	35
9	守口市	14	27	箕面市	35	28	箕面市	35	29	箕面市	35
10	守口市	37	34	箕面市	35	30	箕面市	35	31	箕面市	35
11	守口市	22	36	箕面市	35	32	箕面市	35	33	箕面市	35
12	守口市	50	37	箕面市	35	34	箕面市	35	35	箕面市	35
13	守口市	31	39	箕面市	35	36	箕面市	35	37	箕面市	35
14	守口市	68	43	箕面市	35	38	箕面市	35	39	箕面市	35
15	守口市	111	42	箕面市	35	40	箕面市	35	41	箕面市	35
16	守口市	111	43	箕面市	35	42	箕面市	35	43	箕面市	35
17	守口市	139	43	箕面市	35	44	箕面市	35	45	箕面市	35
18	守口市	20	45	箕面市	35	46	箕面市	35	47	箕面市	35
19	守口市	111	43	箕面市	35	48	箕面市	35	49	箕面市	35
20	守口市	10	45	箕面市	35	50	箕面市	35	51	箕面市	35
21	守口市	159	46	箕面市	35	52	箕面市	35	53	箕面市	35
22	守口市	59	47	箕面市	35	54	箕面市	35	55	箕面市	35
23	守口市	59	48	箕面市	35	56	箕面市	35	57	箕面市	35
24	守口市	59	49	箕面市	35	58	箕面市	35	59	箕面市	35
25	守口市	59	50	箕面市	35	60	箕面市	35	61	箕面市	35
26	守口市	59	51	箕面市	35	62	箕面市	35	63	箕面市	35
27	守口市	59	52	箕面市	35	64	箕面市	35	65	箕面市	35
28	守口市	59	53	箕面市	35	66	箕面市	35	67	箕面市	35
29	守口市	59	54	箕面市	35	68	箕面市	35	69	箕面市	35
30	守口市	59	55	箕面市	35	70	箕面市	35	71	箕面市	35
31	守口市	59	56	箕面市	35	72	箕面市	35	73	箕面市	35
32	守口市	59	57	箕面市	35	74	箕面市	35	75	箕面市	35
33	守口市	59	58	箕面市	35	76	箕面市	35	77	箕面市	35
34	守口市	59	59	箕面市	35	78	箕面市	35	79	箕面市	35
35	守口市	59	60	箕面市	35	80	箕面市	35	81	箕面市	35
36	守口市	59	61	箕面市	35	82	箕面市	35	83	箕面市	35
37	守口市	59	62	箕面市	35	84	箕面市	35	85	箕面市	35
38	守口市	59	63	箕面市	35	86	箕面市	35	87	箕面市	35
39	守口市	59	64	箕面市	35	88	箕面市	35	89	箕面市	35
40	守口市	59	65	箕面市	35	90	箕面市	35	91	箕面市	35
41	守口市	59	66	箕面市	35	92	箕面市	35	93	箕面市	35
42	守口市	59	67	箕面市	35	94	箕面市	35	95	箕面市	35
43	守口市	59	68	箕面市	35	96	箕面市	35	97	箕面市	35
44	守口市	59	69	箕面市	35	98	箕面市	35	99	箕面市	35
45	守口市	59	70	箕面市	35	100	箕面市	35	101	箕面市	35
46	守口市	59	71	箕面市	35	102	箕面市	35	103	箕面市	35
47	守口市	59	72	箕面市	35	104	箕面市	35	105	箕面市	35
48	守口市	59	73	箕面市	35	106	箕面市	35	107	箕面市	35
49	守口市	59	74	箕面市	35	108	箕面市	35	109	箕面市	35
50	守口市	59	75	箕面市	35	110	箕面市	35	111	箕面市	35
51	守口市	59	76	箕面市	35	112	箕面市	35	113	箕面市	35
52	守口市	59	77	箕面市	35	114	箕面市	35	115	箕面市	35
53	守口市	59	78	箕面市	35	116	箕面市	35	117	箕面市	35
54	守口市	59	79	箕面市	35	118	箕面市	35	119	箕面市	35
55	守口市	59	80	箕面市	35	120	箕面市	35	121	箕面市	35
56	守口市	59	81	箕面市	35	122	箕面市	35	123	箕面市	35
57	守口市	59	82	箕面市	35	124	箕面市	35	125	箕面市	35
58	守口市	59	83	箕面市	35	126	箕面市	35	127	箕面市	35
59	守口市	59	84	箕面市	35	128	箕面市	35	129	箕面市	35
60	守口市	59	85	箕面市	35	130	箕面市	35	131	箕面市	35
61	守口市	59	86	箕面市	35	132	箕面市	35	133	箕面市	35
62	守口市	59	87	箕面市	35	134	箕面市	35	135	箕面市	35
63	守口市	59	88	箕面市	35	136	箕面市	35	137	箕面市	35
64	守口市	59	89	箕面市	35	138	箕面市	35	139	箕面市	35
65	守口市	59	90	箕面市	35	140	箕面市	35	141	箕面市	35
66	守口市	59	91	箕面市	35	142	箕面市	35	143	箕面市	35
67	守口市	59	92	箕面市	35	144	箕面市	35	145	箕面市	35
68	守口市	59	93	箕面市	35	146	箕面市	35	147	箕面市	35
69	守口市	59	94	箕面市	35	148	箕面市	35	149	箕面市	35
70	守口市	59	95	箕面市	35	150	箕面市	35	151	箕面市	35
71	守口市	59	96	箕面市	35	152	箕面市	35	153	箕面市	35
72	守口市	59	97	箕面市	35	154	箕面市	35	155	箕面市	35
73	守口市	59	98	箕面市	35	156	箕面市	35	157	箕面市	35
74	守口市	59	99	箕面市	35	158	箕面市	35	159	箕面市	35
75	守口市	59	100	箕面市	35	160	箕面市	35	161	箕面市	35
76	守口市	59	101	箕面市	35	162	箕面市	35	163	箕面市	35
77	守口市	59	102	箕面市	35	164	箕面市	35	165	箕面市	35
78	守口市	59	103	箕面市	35	166	箕面市	35	167	箕面市	35
79	守口市	59	104	箕面市	35	168	箕面市	35	169	箕面市	35
80	守口市	59	105	箕面市	35	170	箕面市	35	171	箕面市	35
81	守口市	59	106	箕面市	35	172	箕面市	35	173	箕面市	35
82	守口市	59	107	箕面市	35	174	箕面市	35	175	箕面市	35
83	守口市	59	108	箕面市	35	176	箕面市	35	177	箕面市	35
84	守口市	59	109	箕面市	35	178	箕面市	35	179	箕面市	35
85	守口市	59	110	箕面市	35	180	箕面市	35	181	箕面市	35
86	守口市	59	111	箕面市	35	182	箕面市	35	183	箕面市	35
87	守口市	59	112	箕面市	35	184	箕面市	35	185	箕面市	35
88	守口市	59	113	箕面市	35	186	箕面市	35	187	箕面市	35
89	守口市	59	114	箕面市	35	188	箕面市	35	189	箕面市	35
90	守口市	59	115	箕面市	35	190	箕面市	35	191	箕面市	35
91	守口市	59	116	箕面市	35	192	箕面市	35	193	箕面市	35
92	守口市	59	117	箕面市	35	194	箕面市	35	195	箕面市	35
93	守口市	59	118	箕面市	35	196	箕面市	35	197	箕面市	35
94	守口市	59	119	箕面市	35	198	箕面市	35	199	箕面市	35
95	守口市	59	120	箕面市	35	200	箕面市	35	201	箕面市	35
96	守口市	59	121	箕面市	35	202	箕面市	35	203	箕面市	35
97	守口市	59	122	箕面市	35	204	箕面市	35	205	箕面市	35
98	守口市	59	123	箕面市	35	206	箕面市	35	207	箕面市	35
99	守口市	59	124	箕面市	35	208	箕面市	35	209	箕面市	35
100	守口市	59	125	箕面市	35	210	箕面市	35	211	箕面市	35
101	守口市	59	126	箕面市	35	212	箕面市	35	213	箕面市	35
102	守口市	59	127	箕面市	35	214	箕面市	35	215	箕面市	35
103	守口市	59	128	箕面市	35	216	箕面市	35	217	箕面市	35
104	守口市	59	129	箕面市	35	218	箕面市	35	219	箕面市	35
105	守口市	59	130	箕面市	35	220	箕面市	35	221	箕面市	35
106	守口市	59	131	箕面市	35	222	箕面市	35	223	箕面市	35
107	守口市	59	132	箕面市	35	224	箕面市	35	225	箕面市	35
108	守口市	59	133	箕面市	35	226	箕面市	35	227	箕面市	35
109	守口市	59	134	箕面市	35	228	箕面市	35	229	箕面市	35
110	守口市	59	135	箕面市	35	230	箕面市	35	231	箕面市	35
111	守口市	59	136	箕面市	35	232	箕面市	35	233	箕面市	35
112	守口市	59	137	箕面市	35	234	箕面市	35	235	箕面市	35
113	守口市	59	138	箕面市	35	236	箕面市	35	237	箕面市	35
114	守口市	59	139	箕面市	35	238	箕面市	35	239	箕面市	35
115	守口市	59	140	箕面市							

た結果であることに注意が必要である。

次に、シフト・シェア分析⁽²⁾の値を用いて、これら地域の雇用面の成長構造を見ることにした。移転元地域を件数ランクごとにみると、ランク2と3の地域では比例効果（全国産業成長の整合度から産業構造高度化効果を示す）と差異効果（特定業種への特化度などから地域競争力効果を示す）ともにプラスとなり、地方遠隔地が多く属するランク1と大都市が属するランク4では比例効果はプラスであるが差異効果はマイナスとなり両効果の合計はマイナスとなっている。次に、移転先地域でのシフト・シェア値をみると、自都市内移転型から周辺拡散型まではマイナスの比例効果をカバーできるほどの差異効果が表れており、遠隔地移転型では差異効果が極めて大きくなり、比例効果もプラスとなっている（図6）。よって、移転先では移転による工場立地の受け皿となることによって競争力が高まっていることがわかる。

4.まとめ

移転元地域と移転先地域は、大都市圏を除き、概ね空間的に一致している。そして、移転元及び先地域とともに、人口規模と伸び率が大きいほど件数が多い傾向にある。移転元地域は、一定の規模を有する地域では工場移転による地域雇用への影響はマイナスにならないが遠隔地と大都市はマイナスとなっており、移転先地域では移転規模が大きいほど地域雇用が競争効果面で大きく増加している。特に遠隔地移転型においてシフト値が大きく、工場移転は大都市のポテンシャルを地方遠隔地に移植する働きをもっているといえよう。地域政策において工場移転政策は重要な役割を持っていると考えられ、地方中枢・中核都市圏での工場の立地移動を考慮した基盤や環境の整備が重要といえよう。なお、産業構造高度化への効果があると必ずしも言えないことが考えられ、地域産業振興政策と立地政策とが両輪となることが必要であろう。

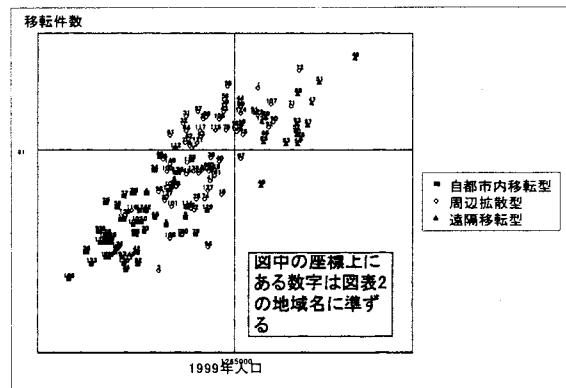


図4 移転先地域の移転件数と人口との関係

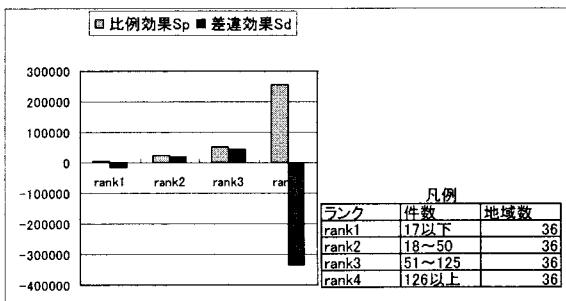


図5 移転元地域における移転件数ランク単位による比例効果と差違効果の関係

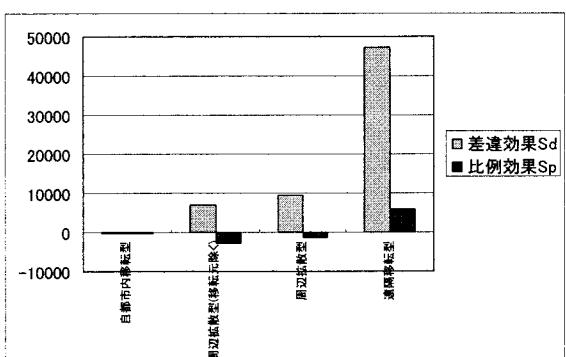


図6 移転先連接地域における移転区分単位による比例効果と差違効果の関係

(1) 経済産業省工場立地動向調査を集計したものである。なおこのデータは(財)日本立地センター鶴川直樹氏の提供による。

(2) シフト・シェア分析の計算方法

$S = G - R$ S : シフト値 G : ある期間の地域における雇用量の増加 R : その地域が全国と同じ成長率であった場合における雇用量の増加

G, R を具体的に表記すると

$G = E_{n,r} - E_{n,0}$ $R = E_{n,r}/E_{n,0} \times E_{n,0} - E_{n,0}$ $E_{n,r}$ 地域における比較時点での全体の増加量 $E_{n,0}$ 地域における基準時点での全体の増加量 $E_{n,0}$ 全国における比較時点での全体の増加量 $E_{n,0}$ 全国における基準時点での全体の増加量

以上から S を具体的に表記すると